

DW185

基礎からわかる! 新卒社員がご紹介する VMware Horizon 入門

ヴイエムウェア株式会社 エンタープライズ SE 本部 流通・サービス SE 部 アソシェイト 藤澤 智子



# 免責事項

- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、 または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは 機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格および パッケージは、決定されたものではありません。

# Agenda

- 1. これからのデジタルワークスペース
- 2. Horizon の"超"概要
- 3. 実際なにが嬉しいの?
- 4. ユースケース
- 5. まとめ



# これからの デジタルワークスペース



デジタルワークスペースとは、

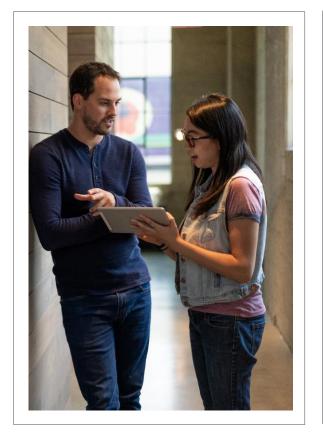
デバイスの種類や接続する場所を問わず、 必要なアプリケーションやデータにアク セスすることができる業務環境





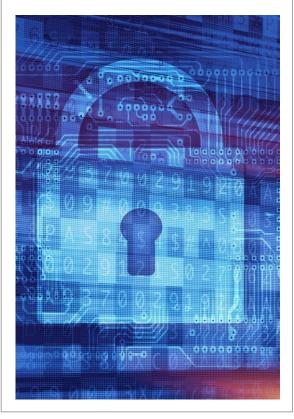
# VMware が目指すこれからのデジタルワークスペース

#### VMworld 2019 で発表されたビジョン









EMPLOYEE EXPERIENCE

MODERN MANAGEMENT

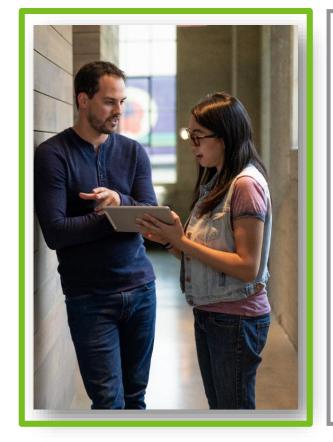
VIRTUAL APPS & DESKTOPS

ZERO-TRUST SECURITY



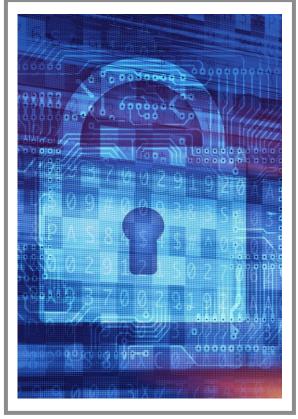
# VMware が目指すこれからのデジタルワークスペース

#### VMworld で発表されたビジョン









EMPLOYEE EXPERIENCE

MODERN MANAGEMENT

VIRTUAL APPS & DESKTOPS

ZERO-TRUST SECURITY



# Employee Experience に、いま高い関心が寄せられている理由

なぜ Employee Experience に注力するのか?



# Employee Experience の実現

#### 「Employee Experience としてどのような体験を期待するか?」という調査の結果



迅速なデプロイ



豊富な選択肢と柔軟性



セキュアな リモートアクセス

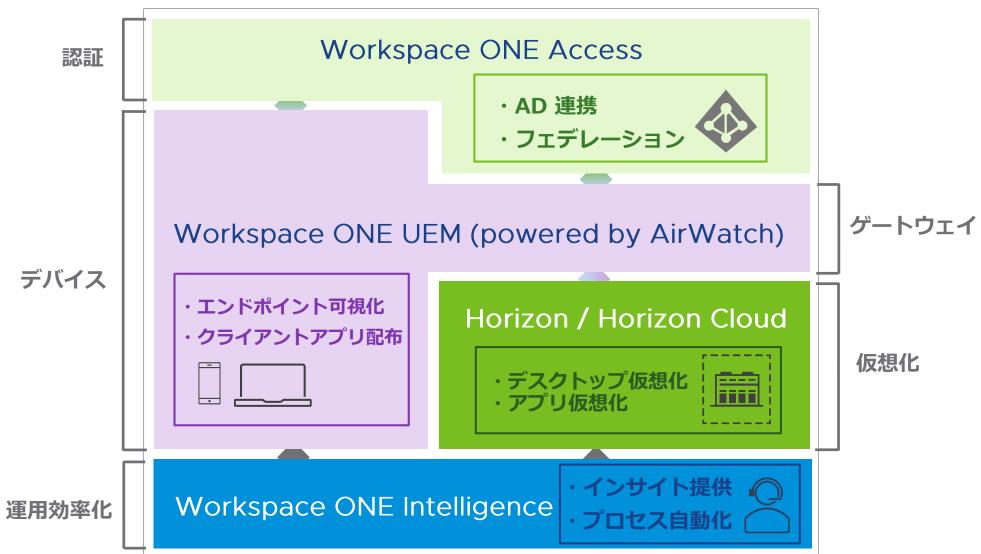


セキュリティの 担保



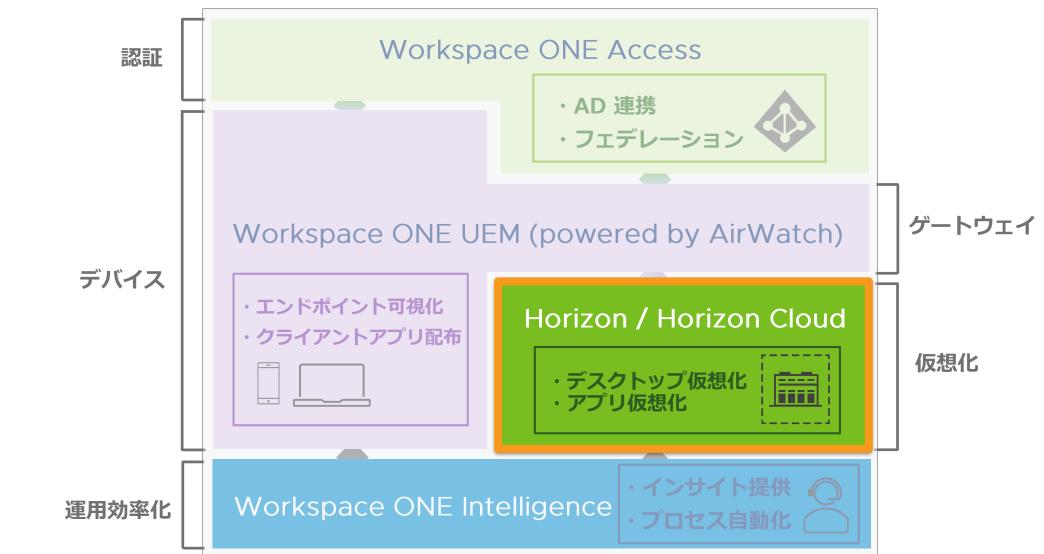
# それらの価値を提供する Workspace ONE

VMware Workspace ONE コンポーネント



# それらの価値を提供する Workspace ONE

VMware Workspace ONE コンポーネント



# Horizon の"超"概要



11

# VMware Horizon デスクトップモビリティの実現

- マユーザーのデスクトップやアプリケーションをデータセンターやクラウド環境に集約
- ✓新たなクライアントの展開を効率化
- マセキュリティとコンプライアンスを改善しながらデスクトップの管理を集中化



デスクトップ仮想化



セキュアな外部接続



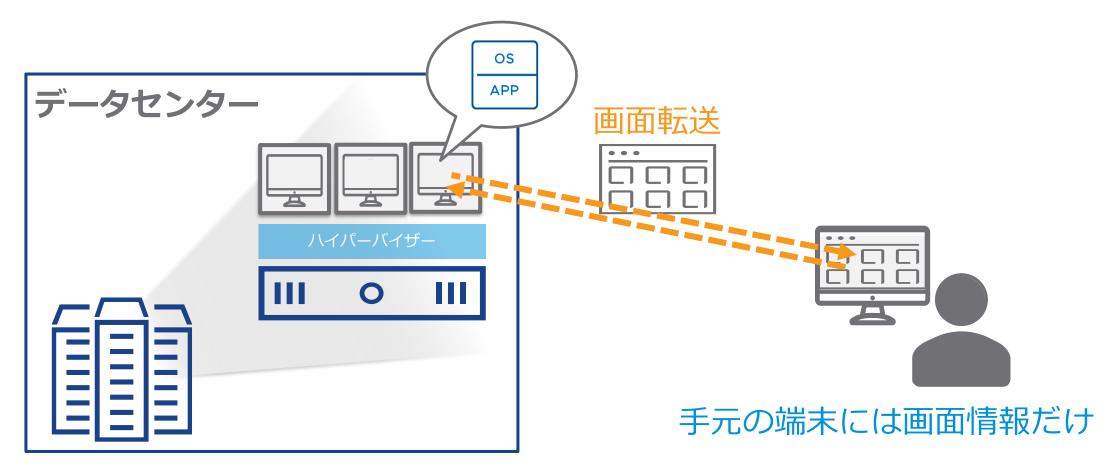
仮想デスクトップ の割り当て方式



仮想デスクトップ の作成方式

## 概要1 デスクトップの仮想化

データは全てデータセンターに集約、デスクトップの画面だけを転送

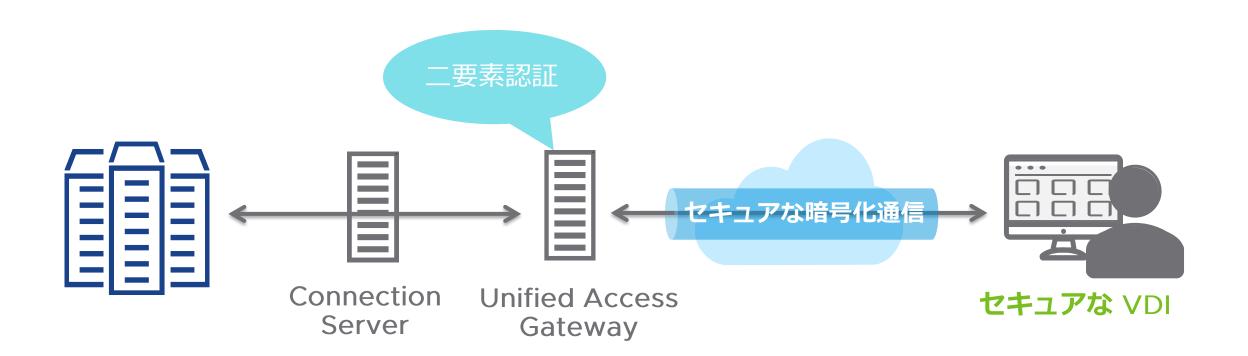


データ保有と計算はデータセンターで



## 概要2 外部ネットワークからもセキュアな接続

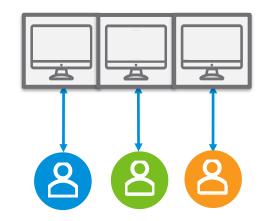
セキュアトンネル接続とユーザー認証





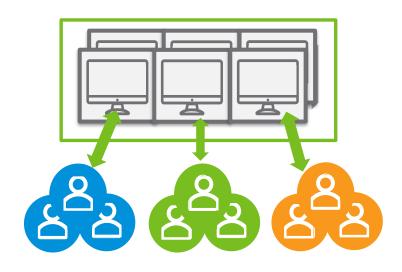
## 概要3 仮想デスクトップ割り当て方式

#### 専用割り当て方式



- 各ユーザーに専用のデスクトップを割当て
- 再ログイン時も同じデスクトップを使用する

#### 流動 割り当て方式



- ログインごとに異なるデスクトップを割当て
- ログオフ後にデスクトップは初期化される

高い

ユーザーの自由度

低い

ユーザーの数

デスクトップ展開数

同時に必要な数のみ



# 概要4 仮想デスクトップ作成方式

フルクローン、リンククローン、インスタントクローン

タイプ	フルクローン	リンククローン	インスタントクローン
仕組み	マスターテンプレート	マスター レプリカ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	親 VM 親 VM ユーザーが行った変更は ログオフ後にフラッシュされる
	全ての情報をマスターからフルコピー	OS <b>とディスク</b> はレプリカを <b>共有・参照</b>	<b>リンククローン+メモリー状態</b> を 親 ∨M と <b>共有・参照</b>
ユーザー自由度	高い	低い	低い
管理性	低い (デスクトップ毎に実施)	高い(マスターへ実施)	高い(マスターへ実施)
展開時間	十分な時間が必要	高速(2000台の展開で約4時間)	超高速(2000台の展開で約40分)



## VMware Horizon が提供する新世代 EUC の技術

ユーザープロファイルを分離する技術

プロファイル、動的設定を管理 User Environment Manager

アプリを配信する技術

VDI 向けアプリ配信 VMware App Volumes™ OS とアプリを分離する技術

別環境で実行したアプリの画面を表示 RDSH with Horizon

仮想デスクトップを展開する技術

専用割り当て方式

流動割り当て方式

インスタントクローン

リンククローン

フルクローン

画面転送/ファイル転送プロトコル

広帯域高パフォーマンス / デバイス互換性重視 PCoIP

モバイルクラウド時代の高効率 Blast Extreme



# 実際なにが嬉しいの?



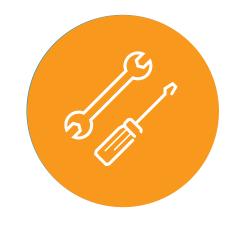
18

## お客様に想定される課題

このような現状はございませんか?



仕事ができる場所が 限られている



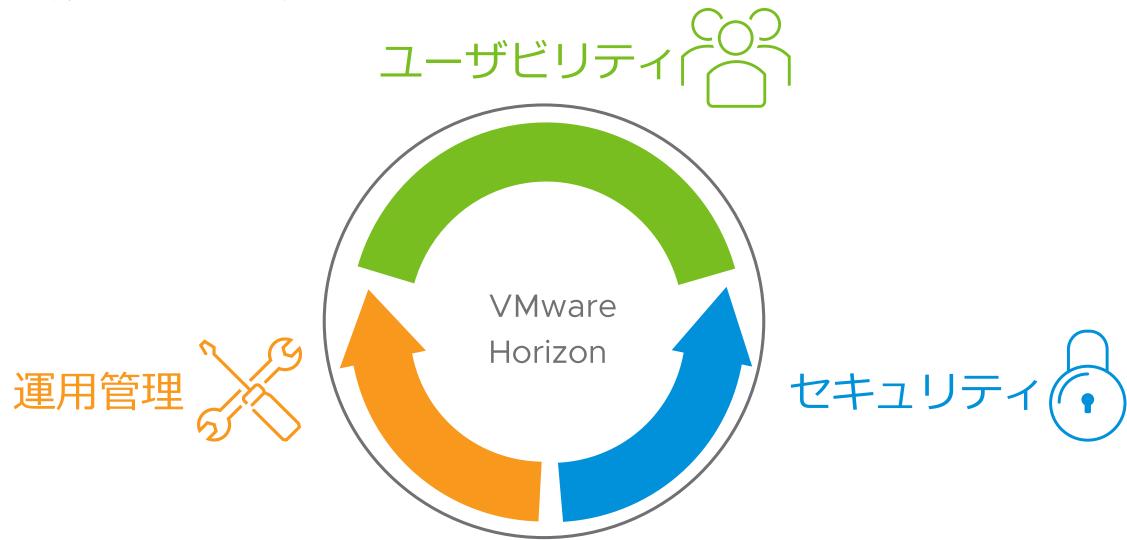
端末、データの 運用管理が煩雑 である



持ち出しPC/端末の セキュリティ担保が 難しい

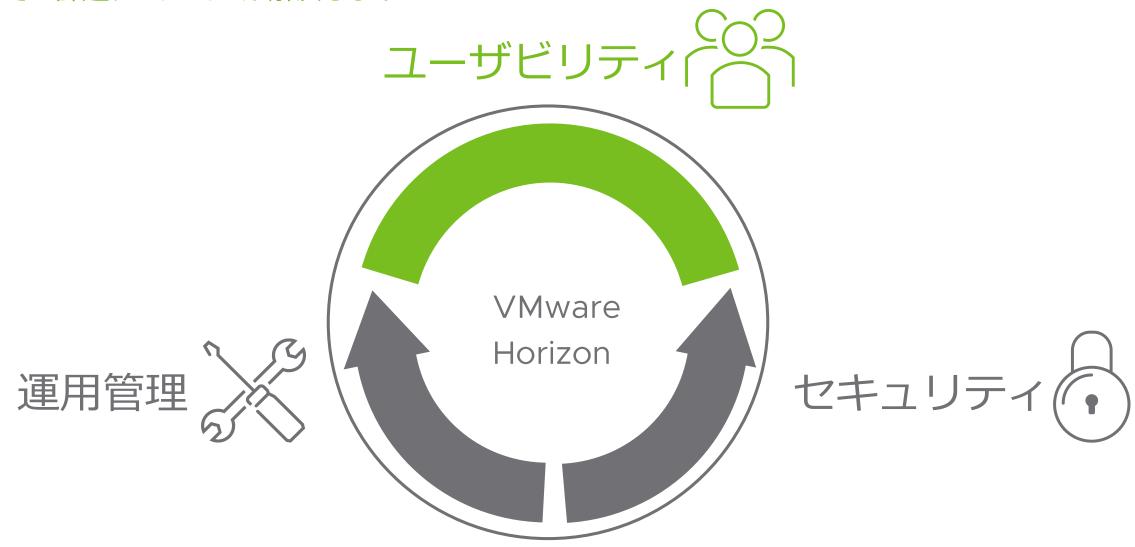
# Horizon が提供する価値

その課題、Horizonが解決します!



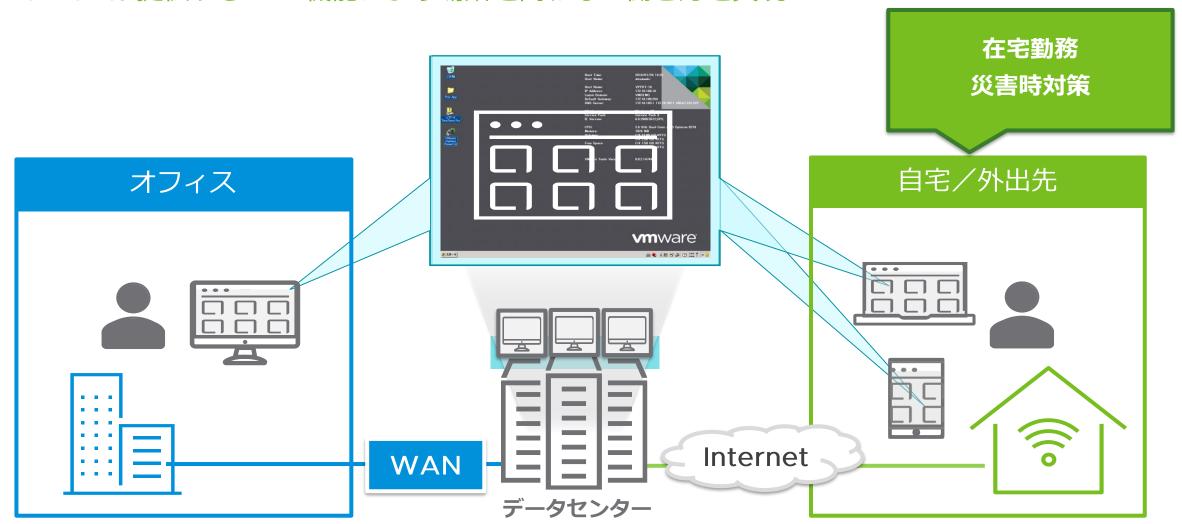
# Horizon が提供する価値

その課題、Horizonが解決します!



# 働き方が変わる

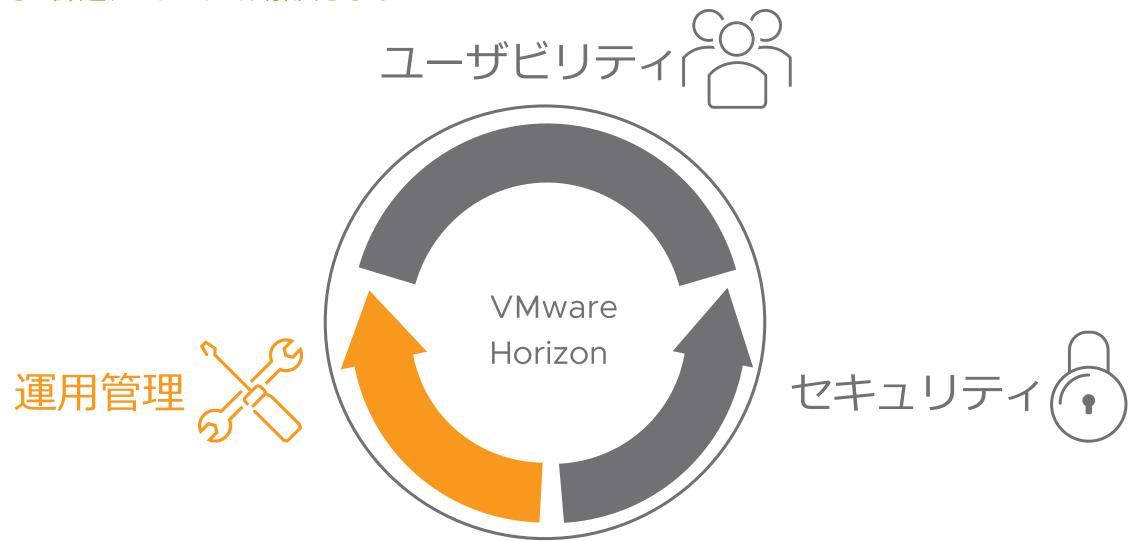
Horizon が提供する VDI 機能により場所を問わない働き方を実現





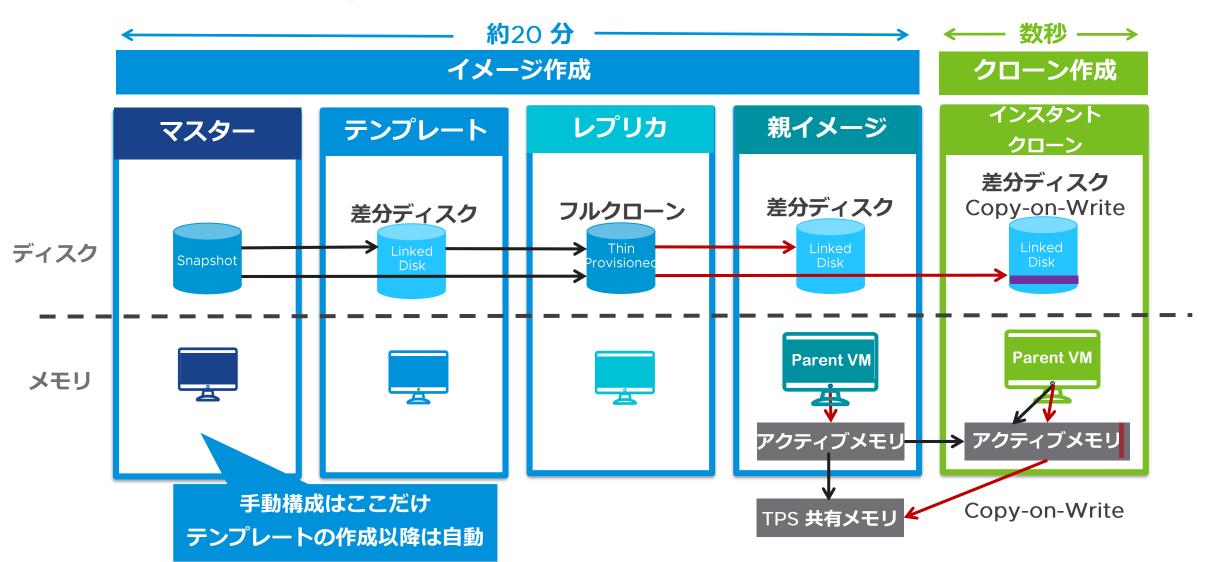
# Horizon が提供する価値

その課題、Horizonが解決します!

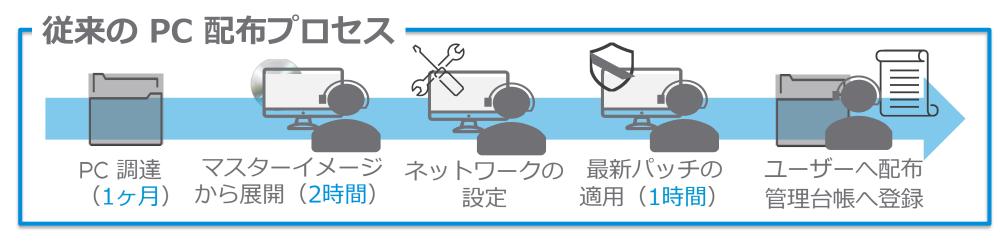


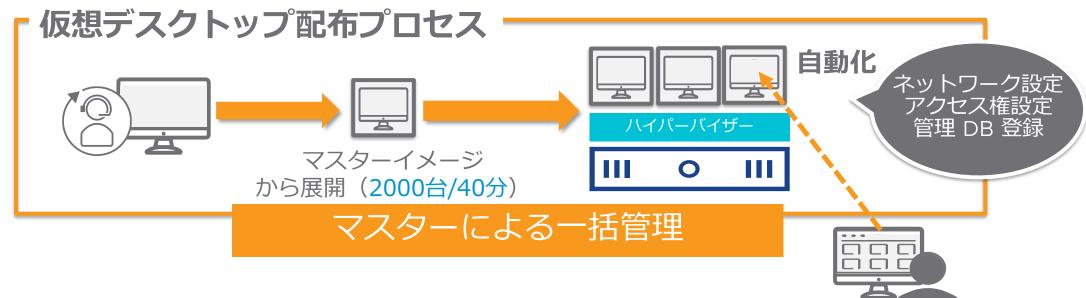
# 迅速な仮想デスクトップの作成

インスタントクローンの場合



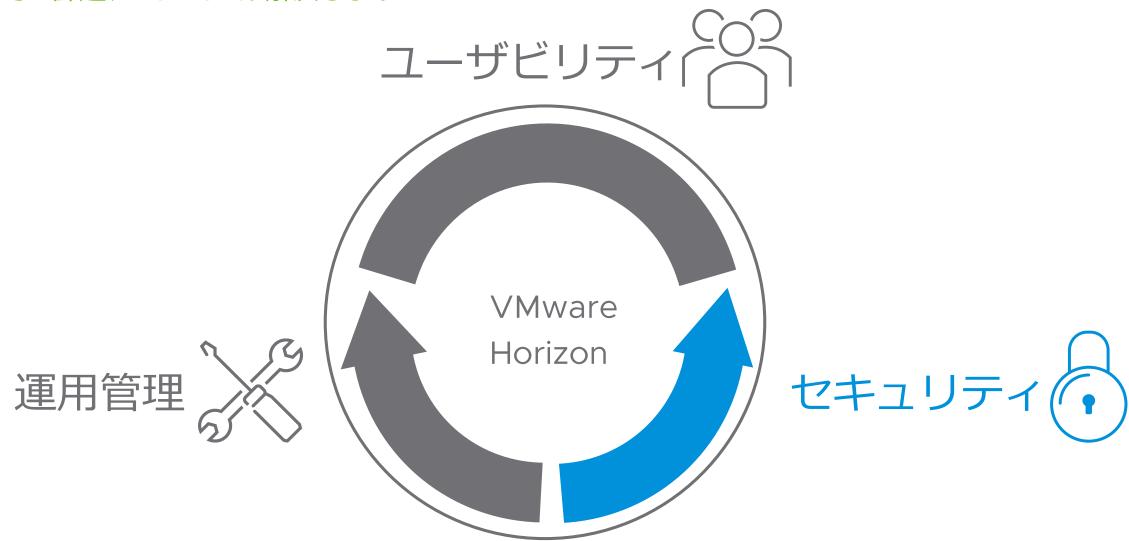
# シンプルなプロビジョニングプロセス



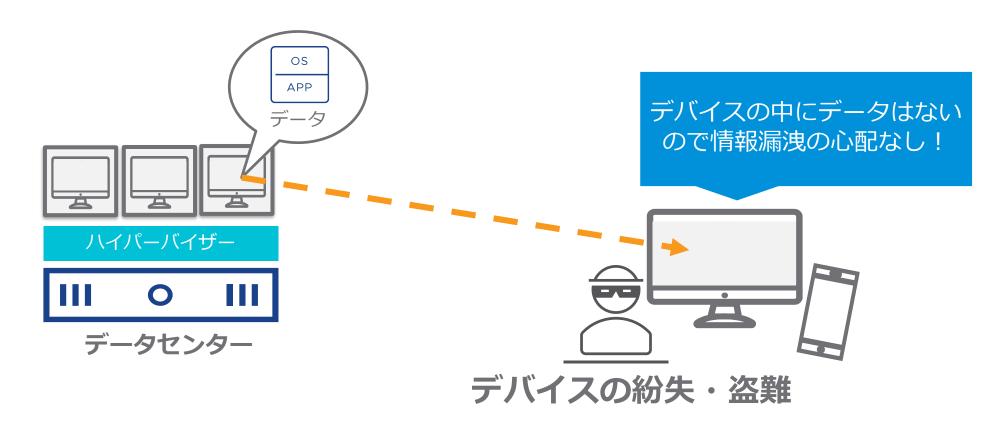


# Horizon が提供する価値

その課題、Horizonが解決します!

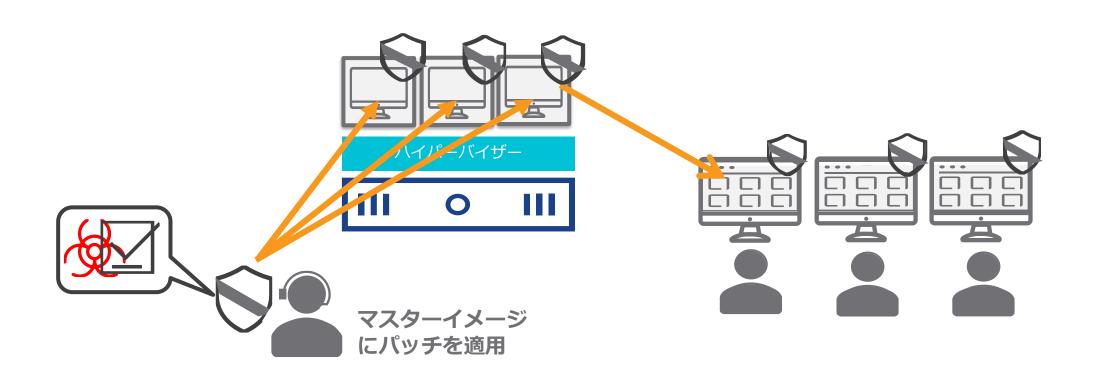


- ・クライアントデバイスにデータはないので、デバイスの盗難・紛失が起こっても心配なし
- ・USB の使用やコピーアンドペーストを制限することも可能



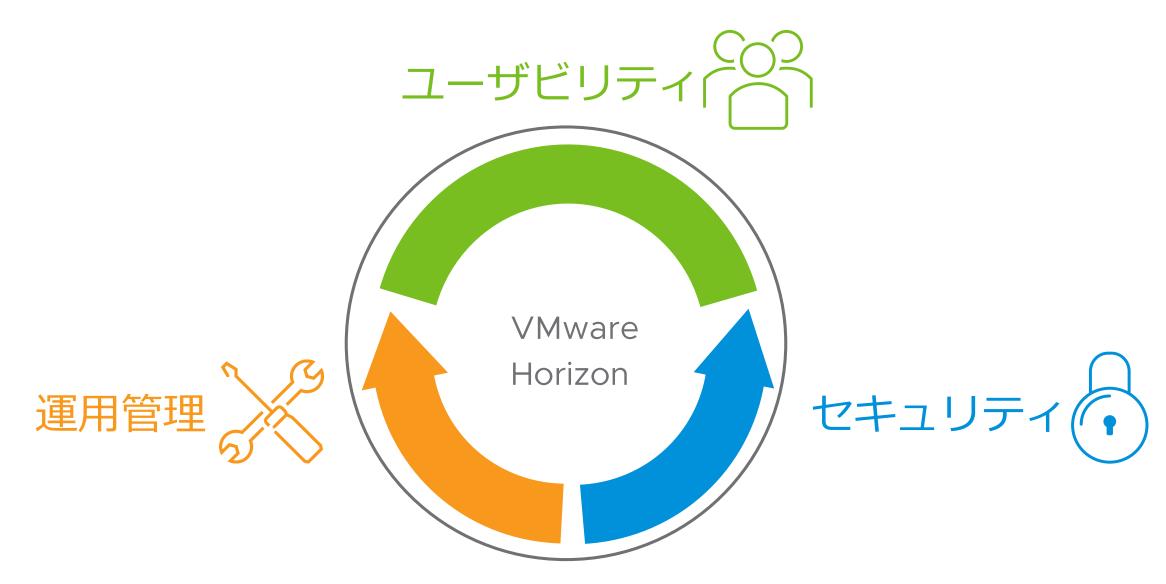


・マスター仮想マシンにパッチを適用することで一律のセキュリティポリシーを確実に展開





# Horizon が実現する価値



## Horizon が実現する価値



# ユースケース

Horizon Family ラインナップ

お客様事例



# Horizon Family ラインナップ

デプロイメントモデルの違いと顧客の管理範囲



VMware Horizon® 7 (On Premise)

> デスクトップと アプリケーション

Horizon インフラストラクチャ

SDDC

ハードウェア



VMware Horizon® 7 on VMware Cloud on AWS

デスクトップと アプリケーション

Horizon インフラストラクチャ





VMware Horizon® Cloud on Azure

デスクトップと アプリケーション

Horizon インフラストラクチャ



Self-Managed

Fully-Managed



お客様による管理

VMware マネージド

# まとめ



33

# VMware Horizon まとめ



デスクトップ仮想化による ユーザビリティの向上



データセンターに集約された シンプルな一括運用管理



情報漏洩リスクの軽減と 徹底したセキュリティの担保



Employee Experience の実現

# Thank You

